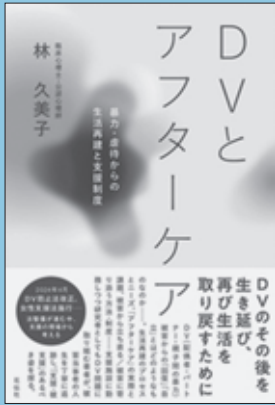




## DVとアフターケア 暴力・虐待からの生活再建と支援制度

林 久美子/著  
(花伝社, 共栄書房(発売), 2024年2月刊)



婦人保護施設に勤務しつつ研究者としてもDV問題に取り組む著者が、DV被害者支援の現状と自立支援の必要性についてまとめた本。2名の「DV被害当事者」のケースを丁寧に追跡して、DV被害者の生活再建における困難の様相を明らかにし、一時保護を経た被害者が新たな地域で安全で安心できる生活を築くために提供するアフターケアの意義と課題を検討・考察する。

## じょっぱりの人 羽仁もと子とその時代

森 まゆみ/著 (婦人之友社, 2024年4月刊)



日本における女性ジャーナリストの先駆けで、夫の羽仁吉一さんと共に今も刊行の続く雑誌『婦人之友』を創刊、婦人之友社を設立し、後に教育者としても活躍した、羽仁もと子(1873~1957年)さんの評伝。  
強い信念をもって明治、大正、昭和という時代を突き進み、日本の近代女性史に大きな足跡を残した彼女の生きざまが、著者の丹念な取材に基づいて綴られている。  
『婦人之友』2021年1月~2023年8月連載を一冊にまとめて書籍化。

## 日本の女性・ジェンダーの いちばんわかりやすい歴史の教科書

飯田 育浩/著 (グラフィック社, 2024年6月刊)

女性向きの仕事とは? 夫婦同姓は日本の伝統なのか? なぜ日本では女性政治家が少ないのか? 日本の女性文学(者)の変遷は?…。職業・結婚(夫婦別姓)・出産・教育・同性愛・宗教・戦争・ファッション・政治参画・性売買・文学・芸術など、日本の女性・ジェンダーに関わる12のテーマ別に、古代から現代まで紐解きながら、その歴史的経緯を、図表や写真を交えてわかりやすく解説する。



## 思考の整理学 ワイド新版

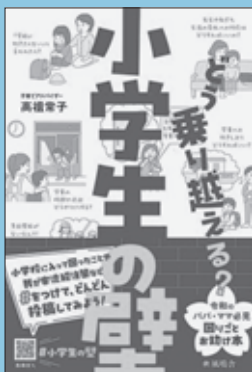
外山 滋比古/著 (筑摩書房, 2024年2月刊)

「東大・京大で1番読まれた本」というフレーズで知られ、1983年の初版刊行以来40年以上読み継がれるロングセラーにしてベストセラーの本編に、2009年の著者による講演会「思考の整理学を語る」の内容を追加収録したワイド新版。著者の幅広い知見と自らの体験に基づいて、実践的な「思考の整理法」を提示する。著者が独特の語り口と切り口で話を展開していくため、文章がとても面白く感じられるところも、本書の魅力となっている。



## どう乗り越える? 小学生の壁 令和のパパ・ママ必見

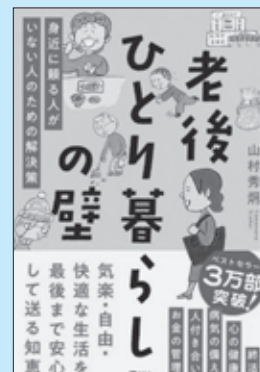
高祖 常子/著 豊岡 絵理子/イラスト (風鳴舎, 2024年3月刊)



小学校入学で子どもとその親たちが直面する、いわゆる「小学生の壁」の対処法を、Q&A形式で解説する、令和の親向け子育て実用書。  
集団登下校がない場合どうすればいい? 学童で起こりやすい問題とは? など。保育園時代とは異なる、小学校生活で起こる様々な問題や困難を乗り越えるための方法を、今どきの親たちの具体的な「体験談と対処法」を基にして、丁寧に解説する。

## 老後ひとり暮らしの壁 身近に頼る人がいない人のための解決策

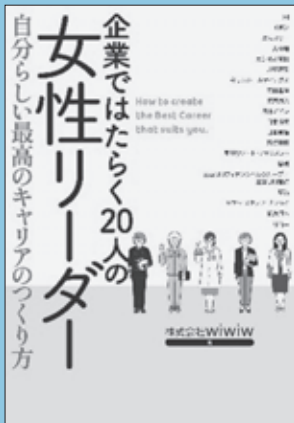
山村 秀炯/著 (アスコム, 2024年2月刊)



生前整理や遺品整理のプロとして、「老後ひとり暮らし」のサポート事業に携わってきた著者が、できるだけ不安やトラブルのない、自由で快適な「老後ひとり暮らし」を送るための知恵や考え方を紹介する本。  
お金の管理から、病気、人間関係、孤独死の問題まで。お金の壁・健康の壁・心の壁・介護の壁・死後の壁という5つの壁について、それぞれ具体的な例を挙げながら、その不安の原因と対策を解説する。

## 企業ではたらく20人の女性リーダー 自分らしい最高のキャリアのつくり方

株式会社wiwiv/著（経団連出版、2024年1月刊）



ロールモデルともいえる女性たちへのインタビューを通じて、企業で働く女性が自身のキャリアを築いていくためのヒントを提供してくれる一冊。日本企業の多様な業種・分野において管理職・役員として活躍している20人の女性リーダーへのインタビューを実施し、「どんな学びや経験がキャリアに影響を与えたか」などについて、各個人の話を取録。また、各社のD & I の取組や、女性リーダーたちの共通項も紹介する。

## 三淵嘉子の生涯 人生を羽ばたいた“トラママ”

佐賀 千恵美/著（内外出版社、2024年4月刊）



NHK朝の連続テレビ小説『虎に翼』（2024年4月～9月放送）の主人公のモデルとなり、昭和15（1940）年に日本初の女性弁護士の一人、戦後には日本初の女性裁判所長となるなど、日本の法曹界において時代を切り開いてきた、三淵嘉子（1914～1984年）さんの生涯をたどる伝記。日本初の女性弁護士たちの人生を綴った著作が既にあり、自身も弁護士である著者による取材や資料を基に、私生活の部分も含めて、実像に近い彼女の人生が描き出されている。

## その他の新着図書

書名	著者	出版者	出版年月
女性白書 2024 暮らしの平和を今こそ国際基準のジェンダー平等を求めて	日本婦人団体連合会/編	出版芸術社	2024/8
男女共同参画社会データ集 2024	三冬社 編集制作部/編集・制作	三冬社	2024/5
ココロブルーに効く話 精神科医が出会った30のストーリー	小山 文彦	金剛出版	2024/4
農家女性の戦後史 日本農業新聞「女の階段」の五十年 新版	姉齒 暁（あねは あき）	現代思潮新社	2024/6
ジェンダー史10講	姫岡 とし子	岩波書店	2024/2
しなやかにそして懸命に 女性税理士という生き方	全国女性税理士連盟/編著	アートデイズ	2024/6
エッセンシャルワーカー 社会に不可欠な仕事なのに、なぜ安く使われるのか	田中 洋子/編著	旬報社	2023/11
トランスジェンダーQ&A 素朴な疑問が浮かんだら	高井 ゆと里, 周司 あきら	青弓社	2024/5
81歳、現役女医の転ばぬ先の知恵	天野 恵子	世界文化社	2024/4
迷惑な終活	内館 牧子	講談社	2024/9
化学の授業をはじめます。	ボニー・ガルマス/著 鈴木 美朋/訳	文藝春秋	2024/1

情報コーナーでは、男女共同参画をはじめ、子育て・介護・仕事・生き方・文学など、さまざまな分野の図書、DVD、行政資料を取り揃えています。また、日経WOMAN・きょうの健康・ハルメクなど、雑誌の閲覧もできます。情報コーナーで所蔵している本のリストは、ホームページに掲載しています。

- ◆利用時間 平日 9:00～21:00  
土日祝 9:00～17:00
- ◆休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）、  
年末年始、蔵書点検期間

こちら→

